

『臥龍梅』 蔵便り

平成二十四年弥生



拝啓 温暖の地、ここ静岡では寒さも衰え始めましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。



我が家の庭では梅の木が枝いっぱい蓄をたくわえております。この梅は鶯宿梅(おうしくばい)という品種で、当家では貞享3年(1686年)の創業以来、もともと鶯宿梅という銘柄の酒を造ってまいりましたので、それにあやかってご先祖様が植えたものと思われま。その横の小さな若木が臥龍梅です。これは臥龍梅を飲んで気に入ってくださった愛好家の方が数年前に贈ってくださったものです。鶯宿梅に代わるブランドとして立派に育つようと、隣に植えました。開花の時期が遅いのでまだ蓄は僅かですが、一昨年あたりからこの臥龍梅も咲くようになりました。お酒の臥龍梅とともに、早く清見寺の庭の臥龍梅に負けないくらいに大きく育ててもらいたいと念じております。



さて、静岡県では富士山静岡空港の利用促進に力を入れており、その一環として航空貨物便での輸出入を奨励しております。輸入については既にある程度始まっているようですが、輸出については皆無の状態でした。そんな矢先の去る2月6日、弊社の臥龍梅大吟醸が輸出貨物便の第一陣として上海の料飲店あてに出荷されました。東日本大震災以来、中国は日本からの食品の輸入を厳しく規制しており、静岡県産の食品としては大震災後初めての輸入となるそうで、その意味でも画

期的です。これを契機に中国向け輸出が活発化してくれるようにと願っております。

先月の蔵便りでも書きましたが、**第3回 臥龍梅を愉しむ会**の詳細が下記のとおり決まりましたので改めてご案内いたします。

日時 平成24年7月15日(日) 14時開宴 16時閉会

(受付は13時40分から)

場所 清澄庭園 大正記念館

東京都江東区清澄 3-3-9 TEL 03-3641-5892

都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河」駅下車徒歩3分

会費 金 4,000円

チケットの発売は前売り券のみで3月21日(水)から受け付けし、当日販売はいたしません。ご希望の方は三和酒造株式会社(Tel 054-366-0839)までお申込みください。



昨年は東日本大震災直後ということで、5月15日に予定していた会を急遽取りやめましたが、再開を希望する声が非常に多く寄せられましたので、今年第3回を開催することにしました。清澄公園は都心から地下鉄で僅か10分ほどの距離とは思えない閑静な日本庭園で、会場は公園内の一角にある大正記念館という建物を貸切りで使用します。前2回同様、菅原杜氏が腕によりをかけて造った平成23BYの新酒を蔵から飲みきれないくらい持参し、お料理は人形町今半の会席弁当を用意する予定です。皆様、是非とも奮ってご参加ください。なお、会場の大きさの関係上チケットの販売は120枚までとなります。



さて、今月は幻の酒造好適米、**短稈渡船**(たんかんわたりぶね)を精米歩合50%で用いた**純米大吟醸酒**をご案内いたします。山田錦を上回る馥郁たる香りで、どなた様もご満足いただける出来栄えと存じます。

早春の候、皆様にはますますお元気で過ごされんことを。

敬具

平成24年3月吉日

鈴木 克昌